

労・働・者・福・祉 みやざき

2022

No.568

み	や	ぎ	の	勤	労	者	の
福	社	向	上	を	目	指	す
広報誌							

一般社団法人
宮崎県労働者福祉団体中央会

2022



一般社団法人
宮崎県労働者福祉団体中央会
会長

吉岡 英明



中央会新年のあいさつ

1歩、1歩前進して参ります。連合宮崎への更なる参画・参加を何卒よろしくお願ひいたします。

日本労働組合総連合会
宮崎県連合会(連合宮崎)
会長 中川 育江

新年あけましておめでとうございます。新しさにとりまして、より佳き年になりますようご祈念いたします。常日頃より、連合宮崎へのあたたかな理解・ご協力を心から感謝申しあげます。コロナ禍の中、みなさまのご尽力に深く敬意を表します。連合運動方針スローガン『安心社会へ新たなチャレンジ』すべての働く仲間とともに、「必ずそばにいる存在」への実現に向け、みなさまとともに連帯し、連合宮崎への更なる参画・参加を何卒よろしくお願ひいたします。



九州労働金庫宮崎本部
本部長 福島 昭一



こくみん共済 coop宮崎推進部
本部長 宮崎県労働者旅行会理事長 橋本泰造



九州ろうきんは20周年を迎えて特別金利キャンペーン・リフォームローンを3月末日まで実施しています。是非ご利用ください。本年もよろしくお願いいたします。



(学)みやざき福祉学園
(福)みやざき福祉園
理事長 小川 順平



公益財団法人
宮崎靈園事業団
理事長 野地 一行



協力団体の皆さんに寄り添い、真摯に愚直に取り組んでまいります。
新年も、どうぞよろしくお願ひいたします。

新年おめでとうございます。
年末年始、彼岸、お盆などの節目には、お墓の掃除やお参りをします。大変だけれど、それはご先祖さまや、もつと話をしたかった故人と「対話」することができる貴重な時間でもあります。偲び方は様々ですが、心静かに故人を想うことができる場所と時間が、私たちには必要だと思います。

活動を確実に進めて参りたいと考えております。
本年も「たすけあいの輪」を広げるべく、組合員・
みなものにしていくために、「お役立ち発想」と「共創」
を実現してまいります。

新年あけましておめでとうございます。
日頃よりこくみん共済coop・労働者旅行会の事業と運動にご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。
私たちには、2年続くコロナ禍の中、皆様方が安心して幸福にくらしていくため、「しあわせ創造運動」(生活設計・生活改善・生活防衛)の推進に全力をあげてまいります。

皆様におかれましては、良き新年をお迎えのこととお慶び申し上げますとともに、ご支援・ご協力をいたいたことに感謝申し上げます。

昨年も中央会として「新型コロナウイルス感染症」の対応に追われ、十分な活動ができないなど苦渋を味わう1年となりました。

「新型コロナウイルス感染症」の発生から2年、これまで政府は、新自由主義に基づく経済を優先し、「国民の命を守る」有効な対策を十分に講じない曖昧な対応に終始し、その結果、倒産件数や完全失業者数の増加に伴い生活困窮者も増加しています。

加えて、統計に含まれない「休業手当を受給していないなどの実質的失業者」や、親の介護等により求職活動さえできずにいるミッシングワーカー(消えた労働者)がそれぞれ100万人を超える実態も明るみにでるなど、貧困と格差がさらに深刻化しています。

私たち宮崎県労働者福祉団体中央会は、働く者同士の相互扶助と自主独立の精神のもと、すべての働く人たちの幸福を求めるために自ら福祉運動を進めてきました。

比叡山延暦寺を開いた最澄の言葉「隅を照らす者」というものがあります。

「隅を照らす者」とは、多くの人が気づかない社会の隅々あるいは、隅に置かれた人たちも社会を構成する一員であり、その人たちにもちゃんと光を灯すことが大切であるという意味が込められています。その光を灯すものは、まさに宮崎県労働者福祉団体中央会の役割と言つても過言ではありません。

新しい年を迎えても収束の見通しが立たないコロナ禍の状況が続きますが、生きづらい社会の中で苦しんでいる多くの人たちに光を照らすため、課題解決に向け、さらに取り組みを強化しなければならないと思っています。

今年一年、宮崎県労働者福祉団体中央会に対して、一層のご支援、ご協力を賜りますようお願いし、年頭のあいさつとさせていただきます。実りある一年となるよう頑張りましょう。

2022年 元旦

続くことが予想されますが、教職員一丸となって、子ども達が明るく、楽しい園生が活を送れるよう頑張ってまいります。
本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

あけましておめでとうございます。
日頃から福祉学園並びに福祉園に対しまして、ご支援ご協力をいたいでいることに感謝申し上げます。
昨年は「コロナ」の影響で入園式、卒園式、運動会など、様々な行事を縮小又は中止せざるを得ず、子ども達や保護者の皆様に寂しい思いを強い年でした。
今年も新たなる変異株の出現もあり、厳しい状況が

新年を迎えて



宮崎県知事

河野 俊嗣

2022年



年頭挨拶

2022年 年頭挨拶



労働者福祉中央協議会
会長 芳野 友子

謹んで新年のお喜びを申し上げます。

皆様には、日頃から労働行政はもとより、県政の推進につきまして温かい御理解と御協力を賜り、深く感謝申し上げます。

中央会におかれましては、長きにわたり労働者福祉団体の指導等を通じて労働者福祉の増進に大きく貢献いただいており、心から敬意を表する次第です。

昨年は、度重なる新型コロナウイルスの感染拡大により、県民生活や地域経済は大きな影響を受けました。県としては、引き続き、徹底して感染防止対策に取り組むとともに、本県経済の早期回復、発展に向けて全力で取り組んでまいります。

このようなかんじ、様々な分野で、持続可能な宮崎のための土台づくりが着実に進むとともに、新たな成長につながる取組が行われており、九州中央自動車道「高千穂～雲海橋」間の新規事業化や、宮崎と神戸を結ぶ長距離フェリー航路の新船建造、また、新県立宮崎病院の1月の開院などの動きが着実に進展しております。

さらには、本県で開催された「国文祭・芸文祭2020」の成果を将来につなげるための文化振興条例の制定や、海外代表チームの合宿実績を生かした「国際水準のスポーツの聖地みやざき」としてのブランド力向上にも取り組むこととしております。

令和4年度は、県総合計画アクションプランの最終年度であり、その目標達成に向けて全力を尽くすとともに、「コロナ禍からの復興と新たな成長活力の創出」「人口減少対策の取組強化」「安全・安心で魅力ある地域づくり」という3つの柱に重点を置き、コロナ禍の長期化に伴う社会の様々な変化に的確に対応しながら、県民の皆様が未来に夢や希望を持つて、心豊かに暮らすことができる社会づくりを進めてまいりますので、皆様の一層の御理解と御協力をお願い申し上げます。

本年が、皆様にとりまして希望に満ちた明るい年となりますよう、心からお祈り申し上げまして、年頭の御挨拶といたします。

新年明けましておめでとうございます。

2020年初頭から始まつた新型コロナウイルスの感染拡大により、国民生活は一変し、格差や貧困、社会の分断が深刻になり、出口の見えない不安な状況が続いています。日本社会の脆弱さが浮き彫りとなつた今、公的支援の強化を求める、安心して暮らせる社会にむけて継続的に取り組むことが重要です。コロナ禍の中で立ち上げた、「生活・就労応援基金(ろうふくエル基金)」には、様々な団体や個人から多くのご協力をいただき、困難を抱える人たちへの生活・就労支援活動を応援してきました。本基金へのご協力に感謝申し上げるとともに、引き続きのご理解・ご協力をお願いいたします。

中央労福協は昨年、第3期の奨学金制度改善・学費負担軽減の運動をスタートしました。第一弾の取り組みとして、奨学金返済や保護者の教育費の負担を軽減する税制支援の実現をめざし、オンライン署名を実施しました。ご協力いただいた皆様に、心より感謝申し上げます。取り組みは、始まつたばかりです。誰もが安心して学べる社会に向けて大きなうねりを作ります。

私たちは、コロナ禍により行動が制限される中でも、新たな手法を取り入れるなど、創意工夫を凝らし、運動に取り組んで参りました。これまでの運動で培つた経験を糧に、時代に即した運動スタイルを取り入れてこのコロナ危機を乗り越えていかなければなりません。そのためには、労福協・労働組合・福祉事業団体が連携し一丸となつて取り組んでいくことが必要です。

また、共助の輪を地域に広げ、SDGsがめざす「誰一人とりのこさない」持続可能な社会を創造するために、「今こそ、労働者福祉運動の出番」との気概を持ち、ポストコロナ社会にむけての労働者自主福祉活動を進めて参ります。「2030年ビジョン」の実現をめざし、ともに前進していきます。

2022
年

労働者福祉事業団体等仕事始め式を開催!!

(一社)宮崎県労働者福祉団体中央会は、2022年1月4日(火)に九州労働金庫宮崎県本部会議室において「2022年労働者福祉事業団体等仕事始め式」を開催しました。

今年も、「コロナウイルス感染拡大防

止のため、各団体からの参加者については人数を絞り、ソーシャルディスタンスを考慮して開催しました。

権藤副会長(こくみん共済c.o.o)

開会挨拶(権藤副会長)



中央会吉岡会長



開会挨拶(権藤副会長)

宮崎推進本部

の開会挨拶の

あと、吉岡会長より、「比叡山延暦寺を開いた最澄の言葉に『隅を照らす者』とある。これは、多く

隅々あるいは、人が気づかない社会の人が気づかれていた。この意味

隅に置かれた人たちも社会を構成する一員であり、その人たちにもちろん光を灯すことが大切であるという意味が込められている。その光を灯すものは、まさに宮崎県労働者福祉団体中央会の役割と言つても過言ではない。新型コロナウイルス感染症拡大から2年、企業の倒産件数や失業者数の増加に伴い生活困窮者も増加し、貧困と格差が更に深刻化している。今後もワクチンコロナは続くであろうが、私たちの生活

の原点である人と人とのふれあい・信頼しあうことを忘れず、一人だけで悩まずみんなで助け合ってこの困難を乗り切つていかなればならない。

中央会を構成する九州労働金庫、こくみん共c.o.o.、連合宮崎、みやざき福祉学園・福祉園、靈園事業団、勤労旅行会に携わるみなさんと一緒になつて力をあわせて頑張っていきましょう」と挨拶を行いました。

続いて、来賓



連合宮崎中川会長



閉会挨拶(福島副会長)

会長(九州労働金庫宮崎県本部)の閉会挨拶を受け終了しました。



仕事始め式の様子

ローン仮申込

ホームページからの
仮申込
はコチラ!



九州ろうきん20周年特別金利

カードローン 教育ローン キャンペーン

くわしくはコチラ



カードローン

ご融資金額

1,000万円以内
(1万円以上、1万円単位)

ご融資期間

10年以内

変動
金利型

ろうきんの金利は安心の保証料込み!

最大
引下げ
金利

17% ~年2.0%

教育ローン

ご融資金額

【証書貸付型】
2,000万円以内
(1万円以上、1万円単位)

【カード型】
2,000万円以内
(10万円以上、10万円単位)

ご融資期間 (据置期間含む)
20年以内(※)

※キャンペーン金利は「変動金利型」かつ「(一社)日本労働者信用基金協会保証」によるお申込み、かつ2022年3月31日までに受付し、2022年4月30日までにお借入(ご契約)した場合、適用となります。「固定金利型」やその他の保証会社でのお申込みはキャンペーン金利が適用されませんのでご注意ください。キャンペーン金利以外の借入条件(金利等)は、ホームページまたは九州ろうきん店頭でご確認ください。○キャンペーン期間中に表示金利が変更される場合もございます。○ご融資金額は所属される会員等により異なる場合がございます。○変動金利型は年2回適用金利を見直します。○お借入後に返済方法(返済額・返済期間など)を変更される場合には、手数料(税込5,500円)がかかります。変更内容によっては、ご希望に添えない場合もございます。○お借入予定資金に九州ろうきんで現在ご利用中のローンの借り換えが含まれる場合は条件がございます。○ご返済額の試算はお気軽に(九州ろうきん)まで、パソコンやスマートフォンから九州ろうきんホームページの「ローンシミュレーション」をご利用いただけます。○記載内容は、2021年10月1日現在の内容で、保証先を(一社)日本労働者信用基金協会とする場合です。○金利引下げには、カードローンのご契約等、取引条件がございます。○くわしくは、九州ろうきんホームページまたは店頭の商品概要説明書でご確認ください。○融資には審査がございます。審査の結果、ご希望に添えない場合もございますので、あらかじめご了承ください。

はたらく人と、地域社会と、未来へ、「つながる!」九州ろうきん。

九州ろうきんは、労働金庫法に基づき設立された勤労者のための福祉金融機関です。

●ローンセンター宮崎 (0985) 26-9207 ●延岡支店【融資部門】(0982) 35-6657

●日南支店 (0987) 23-3191 ●宮崎県庁支店 (0985) 29-4141 ●都城支店【融資部門】(0986) 23-2257

●小林支店 (0984) 23-1000 ●高鍋支店 (0983) 23-0740 ●日向支店 (0982) 52-6131

●西都支店 (0983) 43-1212 ●高千穂支店 (0982) 72-6111 ●宮崎市役所出張所 (0985) 26-3906

お問い合わせ先 九州ろうきん お客様サービス室

専用フリーダイヤル

0120-796-210

【受付時間】平日9:00～17:00

2021
年 度

宮崎県自治体要請



永山副知事へ要請書を手交する吉岡会長



要請趣旨を説明する假野専務

宮崎中央会は、勤労者の生活と福祉の向上をめざして、労働者福祉中央協議会(中央労福協)に加盟する全国47都道府県の労働者福祉協議会(労福協)とともに、共通する課題や宮崎県内の課題解決のために、毎年、宮崎県および県内各市に対して要請行動を行つています。

宮崎県に対しては、2021年12月15日(水)、吉岡会長以下中央会役員と立憲民主党・満行潤一県議会議員、国民民主党・田口雄二県議会議員とともに、宮崎県永山副知事へ要請を行いました。

契機として、支える人々を支える行政としての施策の充実・拡充を引き続き求めていくとともに、「支え合い、助け合い、困ったときはお互いま」の精神を生かされる協同組合経済の拡大を目指した労働者福祉運動を今後も継続して推進していくま

2015年の国連サミットで合意されたSDGs(世界共通の持続可能な開発目標)の重要項目である「貧困の根絶・格差の是正」の取り組みの強化、協同組合支援の強化、災害対策・被災者への生活支援や啓発活動の強化、平時ににおける防災・減災の対策強化、教育の機会均等の強化(奨学金制度の拡充・改善・教育費の負担軽減)、生活保護制度の強化、デイーセンターワークの確立・安心の医療・介護体制の整備等について訴えました。

「口ナカ渦でますます貧困の連鎖が固定化し、さらに格差が拡大し、社会の分断化が急速に進んでいる中で、働く人々の雇用や暮らしを向上させることが、持続可能な地域社会を創造することに繋がっています。自治体への要請行動を契機として、支える

A sprig of red berries, likely holly or a similar evergreen, is shown against a white background. The berries are small and rounded, growing in clusters along a dark green stem.



戸数宮崎市長へ要請書を手交する吉岡会長



要請趣旨を説明する假野専務

- SDGs（持続可能な開発目標）の達成と協同組合の促進・支援

大規模災害等の被災者支援と復興・再生及び防災・減災対策の強化

格差の是正、貧困のない社会に向けたセフティネットの強化

デイーセントワークの確立

安心の医療・介護体制の整備

また、例年、年度末までに他の市に対して也要請行動を取り組みます。

われには、被災者生活再建支援制度の抜本的な拡充や、家族介護を行う介護者(ケアラー)が孤立しないよう、経済的な問題や身体的・精神的負担、就労など困りごとに寄り添う相談体制の整備と相談員の確保・育成を図ることなどについても要請を行ってきました。

SDGsの最重要項目である貧困の根絶・格差の是正」に向けた取り組みの強化や、宮崎市独自の奨学金制度の創設、憲法25条で保証する生活保護制度の強化、改正障害者促進雇用法の確実な実行、保健行政の体制・機能の強化、について要請してきました。

んでおりましたが、コロナ渦を鑑み、文書による要請を行いました特に、今年度については、「コロナ渦の中で、格差と貧困の拡大が進み社会問題化している状況から、

県内各市の自治体要請



連合宮崎 躍進の集い 2022新春旗開き

2022年1月6日(木) 宮崎観光ホテル「緋耀」において、連合宮崎2022年新春旗開き・躍進の集いを開催しました。式典には、約40名の関係者が参加しました。

はじめに、中川育江連合宮崎会長が「安心社会へ新たなチャレンジ」すべての働く仲間とともに必ずそばにいる存在へをスローガンに連合運動を進めていきます」と主催者あいさつをしました。その後、渡辺創衆議院議員、長友慎治衆議院議員より祝辞をいただきました。

次に、今村副会長の発声による乾杯後、歓談へと移り、最後に、川崎副会長による団結ガンバロウで閉会となりました。

今後も連合宮崎は世界が平和で、将来に希望を持ち、「働くことを軸とする安心社会」にむけて運動を前進し、すべての働く者・生活者の先頭に立ち、社会に広がりのある運動をつくりだしていきます。



渡辺創衆議院議員



中川会長



長友慎治衆議院議員

(連合宮崎) 宮崎市別府町3-9 労働福祉会館4階
0985-26-4649

連合宮崎 ふれあいの森クリーン作戦

「食とみどり・水を守る宮崎県民の会」は2021年11月14日（日）10時半より「連合宮崎ふれあいの森クリーン作戦」を実施し、約60名が参加しました。

開会式では、中川会長のあいさつの後、協力をいただいた宮崎森林管理署より作業の方法について説

明を受けました。新型コロナウイルス感染拡大防止の観点からマスク着用の作業となりましたが、参加者は汗だくになりながら、間伐作業を行いました。1時間弱の作業で、すっきりしたふれあいの森になりました。



宮崎靈園永代供養墓募集中!!

宮崎靈園永代供養墓は、靈園が家やご家族に代わって墓守(供養・管理)を行い、永代に供養するお墓です。いつもお花が供えられ、清潔に維持・管理がされますので、お参りする人がいなくても、無縁仏・無縁墓になる心配のないお墓です。

永代供養墓には、骨壺を安置(30年)する合葬墓と、粉骨にしたご遺骨を合祀し供養する合祀堂があります。正面には、お参りのための香炉、花立等が設置されています。また、側面には墓碑名プレートを設置する銘牌が設けられています。

多くのみなさまのご利用をお待ちしております。



宮崎靈園永代供養墓の供養料等料金

— 宮崎靈園事業団 —

合葬墓使用権利取得費用

1骨壺／150,000円

- 30年間供養後、粉骨処理して合祀堂へお納める費用を含みます。
- 30年間供養後、改めて合葬墓で供養する場合は、再契約となります。

合祀堂使用権利取得費用

1骨壺／30,000円

- 最初から粉骨を施し合祀堂に納骨する場合の料金です。
- 但し、当日複数納骨する場合2骨壺目からは10,000円とします。

墓碑名プレート掲示料

1名札／5,000円

お名前を刻字したプレートを永代供養墓正面左右のプレート設置版に掲示します。
※製作料は別途委託業者へお支払い下さい。(15,000円～)

その他、納骨時に必要な費用の一般的な料金

— 宮崎靈園委託業者 —

遺骨乾燥費用(一般的料金)

1柱／15,000円(税別)

- 但し、2柱からは1柱5,000円
- 料金は、業者によって異なります。

遺骨粉骨費用(一般的料金)

1柱／10,000円(税別)

- 但し、2柱からは1柱5,000円
- 料金は、業者によって異なります。

骨壺(新白磁器 6寸壺)

1個／3,000円(税別)

遺骨の乾燥、粉骨を行い1骨壺に複数の遺骨を納めることも可能です。

骨壺処理費用

1骨壺／1,000円(税別)

合祀堂へ直接納骨した場合の骨壺廃棄費用。

納骨作業費用

1骨壺／5,000円(税別)

納骨作業は、管理上、靈園と業務委託を締結した業者が行います。

お問い合わせは・お申込みは・・・ 公益財団法人 宮崎靈園事業団
宮崎市別府町3番9号 労働福祉会館4F TEL 0985-20-0550

2021年11月改定

こくみん共済 coop の

マイカー共済

自動車総合補償共済

軽自動車がおトク!

たとえば**20等級**でのこの掛金!

ダイハツ タントの場合



1,700円

[年払掛金] 19,410円

●型式: LA650S ●型式発売年月: 令和1年7月 ●補償開始日: 2021年11月1日 ●初度登録年月: 令和3年10月 ●型式別掛金クラス: 車両2・対人2・対物1・人傷2 ●運転者年齢条件: 35歳以上補償 ●主たる被共済者年齢区分: 40歳以上50歳未満 ●対人・対物賠償: 無制限 ●人身傷害補償: 5,000万円 ●事故有係数適用期間: 0年 ●弁護士費用等補償特約: あり

※その他条件は右記の通り

※2021年9月時点の条件で試算しています。なお試算日によっては型式別掛金クラスなどにより、実際の掛金と異なる場合があります。

ここに記載しているのは、車両損害補償なしの場合の掛金の一例です。お車の補償(車両損害補償)をお考えの場合は、こくみん共済 coop までお問い合わせください。

あなたのカーライフを応援!頼れる自動車補償!

4521A004

こくみん共済 coop だけ!

最大**22等級64%割引!**



基本の補償

万一の事故や故障を手厚くサポート!

対人賠償

相手方への賠償
(被害者1名につき)

無制限

対物賠償

相手方への賠償
(1事故につき)

無制限

対物超過修理費用補償付き

人身傷害補償

ご自身・
同乗者の補償
(被共済者1名につき)

最高5,000万円

自動車事故傷害見舞金付き

無事故割引等級 **20等級**

9%
割引
衝突被害軽減
ブレーキ(AEB)
割引

8%
割引
運転者本人・
配偶者限定
特約

2%
割引
新車割引
(軽四輪乗用車)

〈お問い合わせ先〉 こくみん共済 coop 宮崎推進本部(宮崎県共済生活協同組合) 〒880-0806 宮崎市広島1-11-17 TEL: 0985-24-6262

こくみん共済 NEWS

「こくみん共済 coop」は営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地の共済生活の組合員となることで各種共済制度をご利用いただけます。

こくみん共済〈全労済〉
COOP

全国労働者共済生活 協同組合連合会

たすけあいの輪をむすぶ

●ここに記載されている内容は、共済商品の概要を説明したもので、ご契約の際は「リーフレット」「ご契約のてびき(契約概要・注意喚起情報)」を必ずご確認ください。

2021年末講演会を開催しました！



吉岡会長

宮崎中央会では、2021年12月20日(月)、ニューウエルシティ宮崎において、宮崎県労働者共済会と共にによる2021年末講演会を開催しました。新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため昨年同様人数を140名規模に制限し、感染対策

を施しての開催となりました。講師については、厚生労働省元事務次官の「村木厚子氏」をお招きし「共生社会創造に向けて～支えること、支えられること～」と題して、約2時間にわたり講演をいただきました。

講演では、厚労省在任中は、女性政策、障がい者政策や働き方改革、子ども政策等に携わってきましたが、2009年、郵便不正事件の当事者として逮捕・起訴され、164日に及ぶ勾留

をされた経験から、これまで、支えてきたことはあっても支えられることがなかつたことに気付き、拘留中の弁護士の弁護活動だけに留まらないプロとしての支えや、娘さんの支え、職場の仲間の支え等により裁判を勝ち抜くことができたことなどを話されました。また、SDGs、働き方改革、ダイバーシティ、地域に訪問した際の実例の紹介等、多岐に渡る内容を多くの資料で分かりやすく講演され、最後に、コロナで学んだことは、「やればできる。今まで「やらない言い訳」が多かつただけ」だとして括られました。

講演後のアンケートでは、講演を称賛、感謝する多くのコメントが寄せられました。

『40歳代：素晴らしい講演でした。自分にできることをひとつでも実践していきたいと思います。「やればできる」そんな気持ちになれました。』『30歳代：「誰一人取り残さない」ために何ができるか、どのように



村木厚子さん

考えていいかを考えさせられました。考え方や工夫の仕方で、いろいろな見方があると思いました。とてもゆっくりと落ち着いた話し方で、話し方も参考になりました。』『60歳以上：3年越しの講演会とのこと。私は10年近く思いがかないました。障害のある方々に、社会ではたらるために、企業が働くように互いに考え方を改めました。

今までやらなかっただけでした。』『60歳以上：現代の状況をとらえ、将来に向けての指針をいただいた。何よりも言い訳の多い生き方を見直していくことの重要さを感じた。真のダイバーシティ社会をめざすことを、みんなで確認し合うことを難しいだろうが少しずつでも…。』『30歳代：具体的な数値や話を交えながら、問題点、現状、改善等を学ぶことができ理解が深まった。障害福祉についても、日本の考え方、海外の考え方の違い・問題点を具体例があり、非常に分かりやすかった。』等々、今後の自らの取り組みや考え方を活かしていくことを期待したいと思います。



講演会の様子②

さんの声をいただきました。このことが、宮崎での労働者福祉向上や労働運動の新しい取り組みとなって繋がっていくことを期待したいと思います。

宮崎中央会では、今後も福祉事業団体・労働団体および広範な労働者の労働者福祉の向上を図る観点で、年末講演会を開催していきます。

新年の挨拶

ライフサポートセンター 宮 崎

新年あけましておめでとうございます。コロナ禍での暮らしが3年目となりました。昨年は自粛疲れにより心の健康を失われた方が増え、社会問題となっていました。

ライフサポートセンターでは、悩みなく快適に過ごせる様、法律・年金・学校・職場等の暮らしなんでも無料相談、また、相談者が生き活きと自分らしく生きるために寄添い支援していく所存でございます。今後ともよろしくお願ひいたします。

極寒の候ではございますが、皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

ライフサポートセンター 都 城

謹んで、新年のお慶びを申し上げます。新年を迎えるにあたり、日頃より「ライフサポートセンター都城」をご理解とご支援を賜り、改めて心より御礼申し上げます。

近年、様々な要因から心身の不調を訴える方が増えてきております。相談員は皆様の気持ちを聞かせていただき、状況を一緒に整理しながら、必要な支援策について考えています。

皆様の心の安定に少しでもお役に立てるよう支援をしていく所存ですので、本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

ライフサポートセンター 延 岡

昨年は、産業カウンセラーの研修を10ヵ月間受け試験に臨みました。まさかこの年齢で?と思いましたが、貴重な経験となりました。業務でさらに研鑽したいと思います。

さて、センターは今年開設8年目を迎え広く市民の皆様からも頼られる存在になりました。さらに、皆様が気軽に利用できて、悩みなく快適に働く職場、家庭、人生を築くための拠り所となれるよう精進いたします。



連載コラム

未来余話

みらいよわ

フライナンシャルプランナー
年金アドバイザー
小川 洋一

新しく一年が始まりました。今年こそは貯蓄をするぞ!と気持ちを新たにしている方が多いかと思します。貯蓄を継続するコツは仕組み化するのです。仕組みさえ作ってしまえばあとは自分の努力とは関係なく継続する感じがでるまわ。

最近注目されているのが「i-Deco(イデコ)」といつ愛称がついた「確定拠出年金」です。自分が拠出した掛け金を自分で運用し、資産を形成する年金制度です。掛け金を60歳になるまで拠出し、60歳以降に老齢給付金を受け取ることができます。退職後は、公的年金だけでは生活費は不足します。老後の資産作りにi-Decoを活用することを考えていませんか。

i-Decoは、基本的に20歳以上60歳未満の人が加入できます。現在、掛け金の拠出ができるのは60歳までですが、今年5月からも国民年金被保険者であれば65歳まで(会社員など)60歳以降も仕事を続ける人や、国民年金に任意加入する人が該当延長されます。50代で加入した場合でも、65歳まで加入できるのであれば、10年長い加入期間を確保できるようになります。

i-Decoの最大の特徴は、なんといつても「60歳まで下ろせない」ということ。つまりこれは完全に老後のための資産形成です。「老後」と言われても、若いと「いつ」は、個人型に加入します。

i-Decoの年金制度として導入している「企業型」の一種類です。企業型の場合は、従業員は強制加入となります。代わりに企業が掛け金を拠出したり、従業員と折半したりといったメリットがあります。勤務先に、企業型の確定拠出年金が用意されてなく、それで確定拠出年金に入りたい場合

また、取扱開始時期は60歳から70歳までとなってますが、改正により75歳までと5年拡大しますので、こちらも選択肢が増えることになります。

積立方式である確定拠出年金は、個人が任意に加入し、掛け金も自分で支払う「個人型」と、企業が自社の年金制度として導入している「企

おすすめ各種ギフトシリーズ販売中

勤労者旅行会では贈答用のカタログギフトの販売も行っております。

- コロナ禍の為、なかなか出来ない社員旅行の代わりに福利厚生として
- 永年勤続表彰の記念品として
- 開催出来ない交流会の代わりに、記念品贈答品として



JTBたびもの撰華

JTBならではの旅と世界の雑貨やグルメなど多彩なラインナップのカタログギフト
3,000円/6,000円/10,000円/20,000円/
30,000円/50,000円/70,000円/100,000円
(別途システム料600円・送料、消費税)



日本の贈り物

日本全国47都道府県からその土地が誇る美味や名品から選べるカタログギフト
12種類:3,000円~
50,000円
(別途システム料800円・送料、消費税)



お申込み/お問い合わせは



一般社団法人 宮崎県勤労者旅行会

TEL: 0985-24-1555

宮崎県商工観光労働部 雇用労働政策課 からのお知らせ

宮崎県とろうきんの提携融資制度 ハッピーライフローンのご案内

県では、中小企業にお勤めの方の生活安定と福祉の向上を目的として、低利率の融資制度を設けています。

県内に1年以上居住し、かつ県内の同一中小企業に1年以上お勤めされている方などの申込条件を満たす方であれば、九州労働金庫を通じてご利用いただけます。くわしくは、九州労働金庫ホームページ、または、九州労働金庫宮崎県内営業店にてご確認ください。

項目	教育資金	生活資金
年率(固定金利)	1.3%	2.0%
限度額	500万円	100万円
返済期間	10年以内(最長4年の元金据置可)	5年以内

※令和3年4月1日より、生活資金の金利が2.9%から2.0%に下がりました。

※融資には九州労働金庫の審査があります。また、別途保証料がかかります。



九州ろうきん 宮崎県内営業店

- ・ローンセンター宮崎 (0985) 26-9207
- ・宮崎支店 (0985) 26-9200
- ・延岡支店 (0982) 35-6657
- ・日南支店 (0987) 23-3191
- ・宮崎県庁支店 (0985) 29-4141
- ・都城支店 (0986) 23-2257
- ・小林支店 (0984) 23-1000
- ・高鍋支店 (0983) 23-0740
- ・日向支店 (0982) 52-6131
- ・西都支店 (0983) 43-1212
- ・高千穂支店 (0982) 72-6111
- ・宮崎市役所 出張所 (0985) 26-3906

〔営業時間・定休日〕・営業時間 9:00~15:00 ・定休日 土・日・祝日 (ローンセンター宮崎のみ営業時間 10:00~17:00、定休日 水・土・祝日)